

今日からできること

今日からできる「ゼロカーボン」

ゼロカーボンは、暮らしの状況に合わせて、できることを選んで実践することが大切です。ここでは、始めやすい3つの入口をご紹介します。

入口① まずは省エネ

いちばん取り組みやすく、効果が見えやすいのが省エネです。電気やガスの使用量を確認して、「いつ」「どこで」増えているかを知るだけでも、行動が変わりやすくなります。

次に、LED照明や省エネ家電への切り替え、冷暖房の効率を高める工夫を広めます。特に窓まわりの断熱は、快適性を保ちながら光熱費を抑えやすい方法の一つです。「できる範囲で」「段階的に」が続けるコツです。

入口② 再エネに切り替える

<プラスアルファの行動>

電気の契約を再エネ100%電力プランへ切り替えることは、家電や設備の買い替えをすることなく取り組める方法です。

また、太陽光発電設備と蓄電池は、電気代の削減とともに、災害時の電源確保にも役立ちます。導入を考えるときは、補助制度や相談窓口など、使える支援を上手に活用することがポイントです。

入口③ 移動と買い物を工夫

徒歩・自転車・公共交通機関など、交通手段の選択は排出削減に直結します。シェアサイクルや自転車利用など、「便利だから使う」選択が結果的に脱炭素につながる形を広げていきます。

プラスチックの使用を減らし、資源循環を進めることも、焼却に伴うCO₂の排出削減につながります。買い物のときにマイバッグを使う、ペットボトルではなくマイボトルを使う、使い捨てを減らす。無理しすぎず、ちょっとした工夫を積み重ねていきましょう。

調布市環境基本計画についての詳しいことは、こちらの二次元コードからご覧ください



[調布市の補助制度]

補助金を活用しておトクに省エネ！
ゼロカーボンシティちようふの補助金
情報はこちらからご覧ください⇒



やってみましょう！

身近でできることを選び、できる範囲で続けてみてください。小さな行動の積み重ねが、まち全体の変化につながります。

<日常行動>

- 電気・ガスの使用量を確認します (検針票やアプリを確認)
- エアコンや冷蔵庫の設定温度・運転を工夫します(無理なく節電)
- 車はエコドライブを意識します(急発進・急加速を控える)
- 徒歩・自転車・公共交通機関の利用を増やします(近距離から)
- 乗り合わせ・カーシェア等も活用します(必要などきだけ使う)

<プラスアルファの行動>

- LED照明や省エネ家電を選びます
- 省エネ型給湯器へ買い替えます
- 窓やドアの断熱化(厚手カーテン・断熱窓・ドアへの改修等)を行います
- 再エネ100%電力プランへの電気の契約の切替を行います
- 太陽光発電設備・太陽熱利用設備・蓄電池を導入します

調布市環境基本計画 ニュースレター

③ 脱炭素編

調布市環境部環境政策課 作成

目次	[トピックス]	みらいへつなぐ ちようふ ゼロカーボン	p.1
	[重点プロジェクト]	みらいへつなぐ ちようふ ゼロカーボンプロジェクト	p.2
	[市民の意見の反映]	市民の意見が示した課題	p.3
	[今日からできること]	今日からできる「ゼロカーボン」	p.4

トピックス

みらいへつなぐ ちようふ ゼロカーボン

電気代のことも、災害のことも、
脱炭素は「暮らしの安心」につながります。

近年、厳しい暑さや大雨の増加など、気候の変化を日常の中で感じる機会が増えています。こうした背景もあり、市民意識調査では、環境問題の中で「地球温暖化の進行」に危機感を持つ方が最も多くなっています。一方で、「何をすればよいか分からない」「費用が気になる」「情報が届きにくい」といった声もあり、取組を始めるための後押しが必要です。

調布市は、2050年までにCO₂の排出を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」の実現に向けて、市民・事業者・行政が力を合わせて進めていくことを宣言しています。省エネで光熱費を抑えること、太陽光発電設備や蓄電池の設置など、再生可能エネルギーを導入すること、移動を少し工夫すること、日々の選択の積み重ねが、まち全体の排出削減につながっていきます。

環境基本計画では、重点プロジェクトの一つとして「みらいへつなぐ ちようふ ゼロカーボンプロジェクト」を位置付けています。特徴は、省エネ(使うエネルギーを減らす)、太陽光発電・蓄電池(再生可能エネルギーをつくる・蓄える)、電気自動車などの普及と公共交通の利用促進、そして資源循環の強化を「別々に」ではなく一体的にと進めることです。

調布市気候変動アクションプログラム

2050年のゼロカーボンシティ実現に向けて、市民・事業者・市が気候変動に対するアクションを一緒に進める行動計画です。

省エネルギーや再生可能エネルギーの導入、移動や限りある資源の有効利用に加え、猛暑や大雨など気候変動への備えも進めます。暮らしの安心や快適さ、災害への備えにもつながる取組を、2035年度までの目標とあわせて示しています。

調布市気候変動アクションプログラムは
こちらから→



